

ウエルシア薬局移動販売 のご紹介

～地域における健康増進とコミュニティ創出への取組～

移動販売事業概要

■ 事業コンセプト～地域における健康増進とコミュニティづくり～
ウエルシア薬局の専門職

● 薬剤師 ● 管理栄養士 ● 登録販売者 ● ビューティアドバイザー

が移動販売を通じて地域住民の健康増進とコミュニケーション促進活動を実施

買い物（移動販売）を通じた地域コミュニティづくり

移動販売先における健康生活に関する情報提供

● 健康測定・相談会 ● お薬・栄養・お化粧品に関するミニ講座 等を定期開催

移動販売先＝地域住民の「通いの場・交流の場」

移動販売車



移動販売地



健康増進＋コミュニティ

地域住民



移動販売車両の機能と特長

ICT + 専門職の活用による地域課題解決

常設モニターによるオンラインサービス



オンライン相談



オンライン
カタログ



サイネージ広告

専門職との健康・栄養相談

販売価格は店舗と同価格

クレジット・キャッシュレス決済
ポイントも付与

公共料金の支払い可能

ドライバーによる見守り機能

■積載商品: 500~600品目

●食品(冷蔵・冷凍・一部生鮮食品)・家庭雑貨品・化粧品 ●事前注文により一般用医薬品(処方箋・要指導薬を除く)、お酒も販売可能



移動販売運行スケジュール

※販売時間は15分程度ですが、道路状況等によりやや変動します
※悪天候時、運休させていただきます
※当日も運休します

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
【韮川地区】 小幡町地区公民館 10:00~	【荒木地区】 荒木の町 駐車場 10:00~	【南河原地区】 大塚第二公民館 10:10~	【長野地区】 大塚公民館 10:00~	【長野地区】 荒瀬公民館 10:05~
【韮川地区】 子安神社 10:35~	【荒木地区】 南まほろの会 駐車場 10:15~	【南河原地区】 ついでにの会 駐車場 10:30~	【忍地区】 忍地区 忍公民館 10:20~	【長野地区】 比内1丁目 駐車場 10:20~
【韮川地区】 曾根さん宅前(小敷田) 10:35~	【荒木地区】 東木家五反田公民館 10:15~	【南河原地区】 南河原公民館 10:30~	【持田地区】 二持田二丁目 駐車場 10:20~	【長野地区】 ほくさい 駐車場 10:20~
【韮川地区】 木村さん宅前(小敷田) 11:10~	【荒木地区】 野田会 行田 駐車場 10:40~	【南河原地区】 おきな 駐車場 11:15~	【持田地区】 持田町 駐車場 11:05~	【長野地区】 なかもめ 駐車場 10:40~
【本田地区】 みみか 中野 駐車場 13:30~	【荒木地区】 野田会 行田 駐車場 11:00~	【南河原地区】 野田会 行田 駐車場 11:50~	【下志保地区】 下志保 駐車場 11:45~	【長野地区】 野田会 行田 駐車場 11:20~
【本田地区】 13:45~	【荒木地区】 13:15~	【南河原地区】 14:35~	【埼玉地区】 13:55~	【本井地区】 13:40~
【本田地区】 14:15~	【荒木地区】 14:05~	【南河原地区】 15:05~	【埼玉地区】 14:35~	【本井地区】 14:10~
【本田地区】 14:40~	【荒木地区】 14:40~	【南河原地区】 15:45~	【埼玉地区】 15:15~	【本井地区】 15:00~
【本田地区】 15:05~	【荒木地区】 15:05~	【南河原地区】 15:45~	【埼玉地区】 15:15~	【本井地区】 15:20~
【本田地区】 15:25~	【荒木地区】 15:40~	【南河原地区】 15:45~	【埼玉地区】 15:55~	【本井地区】 15:55~

お問合せ先

■商品に関するお問い合わせ・ご注文
welcia ウェルシア 行田店 電話 048-564-2151

■販売場所に関するお問合せ
行田市役所 地域共生社会推進課 電話 048-556-1111 (内線 354)



事例紹介

地域共生型移動販売事例【行田市】



市報ぎょうだ
Gyoda
CITY PUBLIC RELATIONS

September 2024

9

no. 939

特集：移動販売で
つなげる地域の輪

高橋さん(荒木在住・写真左)

けがをして自転車に乗れなくなってから3年ほどひきこもりがちな状態でしたが、自宅の近くに移動販売車が来ることを知り、利用するようになりました。自分の目で見て選ぶ楽しさと、久しぶりに会う友人との会話が楽しく、毎週楽しみにしています。移動販売のおかげで笑顔が増えました。

高齢の方も



細野さん(埼玉在住)

運行開始から毎回利用しています。うえたん号は自分の目で見て買物ができて、当日にないものでも、頼めば翌週持ってきてくれるので大変助かっています。買い物しているときは、普段あまり話さない方や普段挨拶しにくい地域の方とも話せますし、中には手伝ってくれる方もいて、地域の方と触れ合う機会も増えています。

障がいがある方も



つながる輪。

毎月延べ約1,000人が利用しています

施設利用の方も



川辺さん(桜町在住)

普段はデイサービスを利用する以外、外出する機会がないので、毎回利用しています。以前は注文配達で日用品などを買っていました。自分で見て買物ができるので、自身のものだけでなく、家族のものも買うことで、家族との会話も増えています。

子どもも



野村さん(放課後等デイサービス きんかぎんか 児童発達管理責任者)

子どもたちも毎回楽しみにしており、自分で計算して買物をする良い機会になります。高齢の方と触れ合うことで対応を自分で考えたり、得られるものも多いです。核家族が増える中で、うえたん号がコミュニケーションツールの一つとして地域コミュニティの再構築につながることを期待しています。



皆さんは普段どこで買物をしていますか？市では、ご自宅の近くに食料品などを購入できる店舗がない地域にお住まいの方々などを支援するため、昨年10月に「ウエルシア薬局株式会社」と協定を結び、12月から全国初となる地域共生型移動販売を開始しました。



月～金曜日毎日運行

月～金曜日の午前10時ごろから午後4時ごろまで運行しています。各日10カ所程度、一週間で市内55カ所を巡っています。
※1月1日～3日は運休
その他の運休については、店舗またはうえたん号にご確認ください。

約500品目を用意

食品、日用品、冷蔵・冷凍食品、化粧品など約500品目を載せています。また、事前に連絡すれば医薬品も購入できます。
価格は店舗と同じでポイントも貯まり、電子決済にも対応しています。

薬剤師さんへの相談で安心

車両には大型モニターを搭載し、薬剤師などとオンラインによる相談を行うこともできます。

地域共生型(多世代交流型)とは？

みんながつながる 笑顔あふれる 移動販売

買い物課題の解決だけでなく、販売を通じて人が集うことで世代を超えた交流・相互理解の場となり、よりよい地域づくりの一歩となります。

地域コミュニティの創出

買い物を通じてさまざまな人と人が出会い、交流することで地域のつながりを進めています。

地域の見守り・助け合いの推進

住民同士がつながることで、見守りや健康状態の確認、安否確認など、地域での気にかかけや助け合いにつなげます。

多世代の相互理解

子どもや障がい者、高齢者、施設入居者などが地域で出会い、触れ合うことで相互理解を進めています。

健康の増進

外出機会の確保の他、薬剤師、管理栄養士など専門職による各講座の実施を通じて健康増進につなげます。

巡回先の施設などには、販売時間の前後に薬剤師、管理栄養士、ビューティーアドバイザーなどの専門職を派遣し、講座などを開催しています。また、地域では、販売時間の前後で体験などを行っている団体もあります。



協力企業による
美容講座



栄養講座



100歳体操

100歳体操を実施する団体には、専門職の派遣や食材の貸し出しなどを行っています。

移動販売地における笑顔があふれる住民同士の交流・支え合い

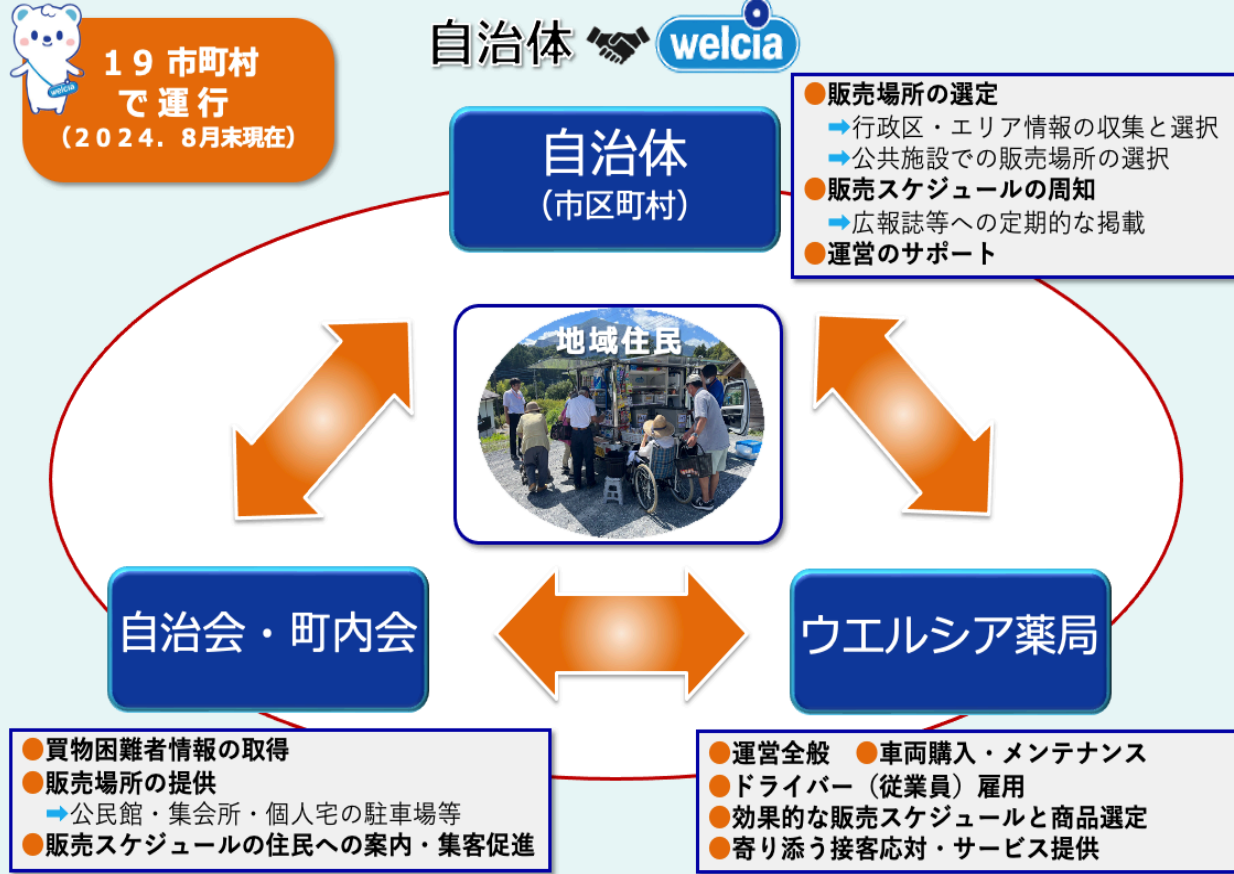


移動販売を通じて地域が元気に！

自治体との協働による地域課題解決活動

～買い物・健康増進・コミュニティ～

協働スキーム



協働運行実績

	都道府県	市町村	運行開始時期	
1	静岡県	島田市	2022年	4月
2	埼玉県	長瀬町	2022年	11月
3	愛知県	岡崎市	2023年	4月
4	埼玉県	横瀬町	2023年	9月
5	新潟県	佐渡市	2023年	10月
6	埼玉県	加須市	2023年	10月
7	宮城県	名取市	2023年	12月
8	埼玉県	行田市	2023年	12月
9	大阪府	枚方市	2023年	12月
10	埼玉県	吉川市	2024年	1月
11	静岡県	静岡市	2024年	2月
12	長野県	東御市	2024年	2月
13	埼玉県	吉見町	2024年	2月
14	千葉県	佐倉市	2024年	2月
15	埼玉県	滑川町	2024年	2月
16	埼玉県	富士見市	2024年	4月
17	埼玉県	幸手市	2024年	7月
18	千葉県	我孫子市	2024年	8月
19	埼玉県	川口市	2024年	8月

